1- 111	于陀巾 一般会計 補止	ア昇 【弟 2 亏」 事未別ン一ト			
事業 経続 区分	事業名 一般会計 正規職員人件費	補正予算			
所管課	人事課(市長公室)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	学校給食センターの調理部門が民間に委託されることに伴う調理員7名分の人件費減額分。	区分 No. 区分名 款 項 目 事業			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 6-2-1 わかりやすく丁寧な行政サービ	えを提供します			
事業概要(理由含)	調理員7名分の人件費減額を行う。	財源の内訳(単位:千円) 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 県費 市債 その他 一般財源 ▲ 27,014			
補正増減 内容 (補正前、	科目 補正前 補正額 補正後 給料 1,455,816 ▲ 14,731 1,441,085 職員手当 872,953 ▲ 5,179 867,774 共済費 509,305 ▲ 4,600 504,705 退職手当負担金 237,447 ▲ 2,504 234,943 合計 3,075,521 ▲ 27,014 3,048,507	R6現計 予算額 3, 048, 507			
補正後)	ы µ	特定財源の状況(単位:千円)			
備考					

事業 一般会計 会計年度任用職員人件費 補正予算 継続 事業名 区分 所管課 人事課 (市長公室) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 補完的業務を会計年度任用職員で補うための追加人件 費。 款 項 事業の目的 目 事業 根拠条例等 総合計画 基本計画 6-2-1 わかりやすく丁寧な行政サービスを提供します ·本庁一般管理費(人事課会計年度任用職員調整分) 財源の内訳(単位:千円) ·大宇陀地域一般管理費(大宇陀地域事務所会計年度任 用職員分) 分担金·負担金 ·本庁商工振興費(商工産業課会計年度任用職員分) ・新型コロナウイルス感染症対策費(高齢者コロナ予防 接種事業会計年度任用職員分) 使用料·手数料 ・じん芥処理費(護美センター会計年度任用職員分) · 榛原公民館費 (会計年度任用職員分) 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 10, 517 (単位:千円) 10, 517 補正額 補正額 補正後 科 目 補正前 477,302 報酬 470,077 7,225 R6補正前 1,456 132,784 職員手当 131,328 729.529 予算額 補正増減 210 16,715 費用弁償 16,505 共済費 1,626 113,245 111,619 内容 R6現計 740, 046 729,529 740.046 合計 10,517 予算額 (補正前、 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 備 考

事業 ホームページリニューアル事業 新規 事業名 区分 所管課 秘書広報情報課 (市長公室) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 情報が氾濫し、チャネルが多様化する昨今の社会情勢 の中にあって、行政が住民に対して必要な情報をわかり 款 2 総務費 やすく、迅速に届ける必要性は増してきている。行政情 報や災害情報を住民に漏れなく効果的に届け、住民満足 度を向上させるために、公式ホームページ、安全・安心 項 1 総務管理費 事業の目的 メールや図書館LINEにおいて迅速に情報が効果的に届け られるように市全体の情報発信機能の強化を行う。 目 2 文書広報費 事業 1 文書広報費 根拠条例等 総合計画 基本計画 6-1-1 情報発信の充実を図ります ・現行ホームページは、稼働後約10年経過しており、以 財源の内訳(単位:千円) 下の4点が課題となっている。 ①視認性が悪い 分担金·負担金 ②ページの深度が複雑化 ③システム管理者の負担が大きい 4ターゲット層に対して情報を届けることができない 使用料·手数料 ・市ホームページを機能強化することにより、情報発信 力を向上させる。 国費 7, 724 ①多機能情報発信アプリとの連携による、情報送受信の 事業概要 向上。 (理由含) ②視覚障害者や、外国人など第1次情報が届きにくい層 県費 に効果的に情報を届けるための、アクセシビリティ チェック機能の具備。 ③緊急時のレジリエンス (復活する力) 向上を図るた 市債 め、Jアラートとの連携や、災害時特設サイトの即時切 替機能を付加。 その他 11, 943 一般財源 19,667 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 リニューアル事業業務 0 19, 502 19,502 予算額 補正増減 0 連動設定作業 165 165 内容 R6現計 0 19,667 19,667 合 計 19,667 予算額 (補正前、 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) デジタル田園都市国家構想交付金 7, 724 備 考

事業 電気自動車購入事業(カーボンニュートラル推進事業) 事業名 新規 区分 所管課 総務課 (総務部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 宇陀市地球温暖化対策実行計画を策定し市内の温室効 果ガスの削減に取り組んでおり、本計画では市施設の温 款 2 総務費 室効果ガス排出量の削減目標を定めている。 公用車を計画的に電気自動車に入れ替えることによ り、計画を進める。 項 1 総務管理費 事業の目的 目 3 財産管理費 事業 1 本庁財産管理費 根拠条例等 第2次宇陀市総合計画中期基本計画 総合計画 基本計画 5-1-1 豊かで美しい自然環境を保全・活用します 昨年度に引続き、電気自動車3台を導入する。また、 財源の内訳(単位:千円) 可搬型パワーコンディショナーを活用することによっ て、災害時に電気自動車から避難所等で電力の供給を行 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 11.300 その他 1,659 一般財源 12.959 (単位:千円) 補正額 科目 補正前 補正額 補正後 役務費 0 359 R6補正前 0 12, 600 12,600 備品購入費 予算額 補正増減 12, 959 合 計 0 12, 959 内容 R6現計 12,959 予算額 (補正前、 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 脱炭素化推進事業債 11, 300 ふるさと応援基金繰入金 1, 659 備 考

事業 事業名 市役所庁舎LED照明導入事業(カーボンニュートラル推進事業) 新規 区分 所管課 総務課 (総務部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 宇陀市地球温暖化対策実行計画を策定し市内の温室効 果ガスの削減に取り組んでおり、本計画では市施設の温 2 総務費 款 室効果ガス排出量の削減目標を定めている。 また、令和9年末には蛍光灯などの照明の製造が中止 され、継続的な施設運営にもLED照明への切り替えは重 項 1 総務管理費 事業の目的 要であるため、庁舎内の照明をLED照明へ更新する。 目 3 財産管理費 事業 1 本庁財産管理費 根拠条例等 宇陀市地球温暖化対策実行計画 総合計画 基本計画 5-1-1 豊かで美しい自然環境を保全・活用します 市役所本庁舎におけるLED照明への更新を計画的に進 財源の内訳(単位:千円) める。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 2. 200 300 その他 一般財源 2.500 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 工事請負費 2, 500 R6補正前 0 予算額 補正増減 内容 R6現計 2,500 予算額 (補正前、 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 脱炭素化推進事業債 2, 200 300 ふるさと応援基金繰入金 備 考

事業 損害賠償請求訴訟(旧笠間小学校跡地活用) 事業名 新規 区分 所管課 行政経営課 (市長公室) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 旧笠間小学校跡地活用において、宇陀市がサンエコ株 式会社から被った損害を請求するため、議会議決を得た 2 総務費 款 うえで訴訟行為を起こす。 項 1 総務管理費 事業の目的 目 3 財産管理費 事業 1 本庁財産管理費 根拠条例等 総合計画 基本計画 6-2-1 わかりやすく丁寧な行政サービスを提供します 財源の内訳(単位:千円) 損害賠償請求訴訟 (損害賠償請求額 10,958千円) 分担金·負担金 申立印紙代 53千円 予納郵券 5千円 使用料·手数料 訴訟着手金 702千円 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 760 一般財源 760 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 役務費 (手数料) 0 58 702 0 委託料 (訴訟行為) 702 予算額 補正増減 合 計 0 760 内容 R6現計 760 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 財産管理業務(旧笠間小学校跡地活用) 事業名 新規 区分 所管課 行政経営課 (市長公室) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 旧笠間小学校跡地活用において、契約解除後、サンエ コ株式会社が原状回復をしないことから、補修工事が必 款 2 総務費 要となった。 サンエコ株式会社に補修の意向がないことから、今後 の活用に支障が出ないよう宇陀市が補修工事を行う。 項 1 総務管理費 事業の目的 ただし、費用については、損害賠償請求額に加える。 目 3 財産管理費 事業 1 本庁財産管理費 根拠条例等 総合計画 基本計画 6-2-1 わかりやすく丁寧な行政サービスを提供します 1. 旧笠間小学校補修工事 9.359千円 財源の内訳(単位:千円) 旧校舎について、今後の活用に支障がある部分の修繕 を行う。(エレベーター設置予定箇所の補強、鉄筋露出 分担金·負担金 部分の防錆処理) 2. 旧笠間小学校補修工事に伴う単価入替業務 502千円 使用料·手数料 上記1に係る単価入替業務 3. 旧笠間小学校補修工事監理業務 1,030千円 国費 上記1に係る工事監理業務 事業概要 (理由含) 4. 旧笠間小学校ガードフェンス設置工事 1.080千円 県費 運動場にガードフェンスを設置し、地元住民の使用に 対して危険防止対策を行う。 市債 その他 11, 971 一般財源 補正額 11.971 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 0 委託料 (単価入替、工事監理) 1, 532 1, 532 予算額 10, 439 10, 439 補正増減 工事請負費 11, 971 11, 971 内容 R6現計 11.971 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) |地域づくり推進基金繰入金 11,971 備 考

事業 公共施設マネジメント推進事業 継続 事業名 区分 所管課 行政経営課 (市長公室) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 宇陀市公共施設等総合管理計画及び個別施設計画に基 づき、全庁的な推進体制のもと、公共施設マネジメント 款 2 総務費 の推進を図る。 公共施設の集約・複合化、未利用資産の売却・貸付に より持続可能な財政運営を確立する。 項 1 総務管理費 事業の目的 目 3 財産管理費 公共施設マネジメント 事業 推進費 根拠条例等 公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針、宇陀市公共施設等総合管理計画 総合計画 基本計画 6-2-3 持続可能な財政運営を確立します ファシリティマネジメント基礎台帳再整備業務 財源の内訳(単位:千円) 1,650千円 公有財産台帳と固定資産台帳の突合を行い、固定資産 分担金·負担金 台帳の再整備を行う。 公共施設再編支援業務 3.850千円 使用料·手数料 公共施設の再編計画について、資料作成、会議支援、 施設調査及び宇陀市独自の点検マニュアル等の作成。 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 5, 500 5.500 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 5. 180 旅費 (各種研修会等) 50 50 予算額 補正増減 需用費 (事務消耗品) 50 0 50 内容 役務費 (郵送料) 20 20 R6現計 10.680 5,000 0 5000 委託料 (不動産鑑定、境界確定等) 予算額 5, 500 5, 500 委託料(基礎台帳再整備、施設再配置) 0 (補正前、 使用料(高速道路通行料) 30 0 30 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 負担金 (研修会参加) 30 0 30 5, 180 5, 500 10, 680 合 計 備 考

事業 自動運転技術を活用した移動支援実証運行事業 事業名 新規 区分 所管課 政策推進課 (政策推進部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 全世代が住み続けられる持続可能なまちの実現に向 け、自動運転の実証運行を行う。 款 総務費 また、自宅からバス停や目的地までのスムーズな移動 の実現を図ることで、通院・買い物等に出かける頻度の 増加や既存の路線バスの利用促進を図る。 項 1 総務管理費 事業の目的 目 企画費 4 地域公共交通実証実験 事業 6 運行事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 2-3-2 ニーズに応じた地域公共交通を推進します 榛原天満台団地等における自動運転及びグリーンス 財源の内訳(単位:千円) ローモビリティの実証運行を実施。 ※本事業は、令和4年度に内閣府の未来技術社会実装事 分担金·負担金 業及び国土交通省の自動運転サービス導入支援事業に選 定。 使用料·手数料 国費 134, 547 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 14,817 一般財源 (単位:千円) 149.364 補正額 補正後 補正前 補正額 科目 委託料 149, 364 149, 364 R6補正前 予算額 補正増減 内容 R6現計 149.364 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 地域公共交通確保維持改善事業費 補助金 119, 730 デジタル田園都市国家構想交付金 14, 817 地域づくり推進基金繰入金 14, 817 備 考

事業 新規 事業名 宇陀市電気自動車等普及促進事業(カーボンニュートラル推進事業) 区分 所管課 企画課 (政策推進部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 本市では令和6年3月に宇陀市地球温暖化対策実行計画 を策定し、市内の温室効果ガスの削減に取り組んでい 款 2 総務費 る。市内の温室効果ガスの排出量の約半分を運輸部門が 占めており、電気自動車等を使用することは温室効果ガ スの削減につながる。そのため、電気自動車等への転換 項 1 総務管理費 事業の目的 を促すために購入者へウッピー商品券を交付する。 また、市内での災害発生、避難所開設時等で停電が発 目 企画費 4 生した場合に、市からの要請に基づき、可能な範囲で電 気自動車等により避難所等への電力供給に協力いただく カーボンニュートラル ことで、災害時等の電源確保を目的とする。 7 事業 推進事業費 根拠条例等 宇陀市地球温暖化対策実行計画 総合計画 基本計画 5-1-1 豊かで美しい自然環境を保全・活用します 宇陀市電気自動車等普及促進事業 財源の内訳(単位:千円) • 通信運搬費 2千円(84円×20世帯) ・ウッピー商品券 1,000千円(50千円×20世帯) 分担金·負担金 1,002千円 合 商品券の交付を受けた者は、市内での災害発生、避難 使用料·手数料 所開設時等で停電が発生した場合に、市からの要請に基 づき、可能な範囲で電気自動車等により避難所等への電 力供給に協力いただく。 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 1,002 一般財源 1.002 補正額 (単位:千円) 補正後 科目 補正前 補正額 役務費 R6補正前 補助及び交付金 1 000 0 1.000 負担金、 予算額 補正増減 1.002 合 計 内容 R6現計 1,002 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) ふるさと応援基金繰入金 1, 002 備 考

事業 宇陀市イメージアップ推進事業 新規 事業名 区分 所管課 政策推進課 (政策推進部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 宇陀市を広くPRし、宇陀市に訪れたい、住みたいとい う人を増やすためにPR事業を推進し、宇陀市のイメージ 2 総務費 款 アップを図る。 項 1 総務管理費 事業の目的 目 4 企画費 104 本庁企画費(シティプ 事業 ロモーション事業) 根拠条例等 総合計画 基本計画 2-2-2 移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります 宇陀市出身の漫画家・森下裕美先生の代表作「少年ア 財源の内訳(単位:千円) シベ」のゴマちゃんのイベント事業を実施。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 2,000 一般財源 (単位:千円) 2.000 補正額 科目 補正前 補正額 補正後 委託料 2,000 2,000 R6補正前 予算額 補正増減 内容 R6現計 2,000 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) ふるさと応援基金繰入金 2,000 備 考

עזי נד ע	十尺	于此巾			一般会記	11	тнт	ı a L:	₹ 7	∠ 亏」 事業別ン一ト
事業区分	継続	事業名	本庁電	子言	计算	費				
所管	言課	秘書広報情報課 (市長公室)						宇陀市一般会計予算		
事業の目的		市の各業務を遂行するために必要な情報システム及び それらのシステムを本庁・各施設で利用するためのネットワークシステムの運用、保守、更新等を行うことにより、安定的、継続的な行政サービスの提供、事務の効率 化、情報共有の高度化を図る。また、セキュリティを確 保し安全な情報の取扱いを図る。				区分	No.	区分名		
						款	2	総務費		
						項	1	総務管理費		
							目	5	電子計算費	
								事業	1	本庁電子計算費
根拠領	条例等									
総合	計画	基本計画	<u> </u>	1 わた	いりや	すく丁寧な	行政サービ	スを提信	典し 一	ます
		務におり	はDXの一環である	上での	アプリ	ケーション	の統一化・	財源	 の	为訳(単位:千円)
		標準化に関する事業で、その全業務に関する一部業務の 統一化、標準化(第1G 個人住民税、法人住民税、固 完多金税 降がいますが、 計算 へ護保険)をおきた度					住民税、固	分担金·	負担	金
		定資産税、障がい者福祉、就学、介護保険)を当該年度 で事業推進する。その他、基幹業務システム全業務(日 立系)については、年度中にガバメントクラウドへ移行						使用料・	手数	**
事業概要(理由含)	を行う。 ①住民情報システムの標準化・共通化に係る事業 (第1G 個人住民税、法人住民税、固定資産税、障が					国	費	152, 563		
	い者福祉、就学、介護保険)コンビニ交付に関する改修 ②データ標準レイアウト改版対応 (定額減税、児童手当、健康管理に係る追加分) ③ガバメントクラウドへの移行に関する事業				県費					
					市化	責				
							その	他		
								一般	財源	19, 541
			科目	2出 7	正前	補正額	(単位:千円) 補正後	補正	額	172, 104
		旅費 需用費	IT []	T HI T	8 3, 732	<u>租止額</u> 0 0	8	R6補了 予算		229, 304
補正内		役務費 委託料			479 74, 837	1, 272 167, 434	1, 751 242, 271	R6瑪	計	401, 408
(補正			及び賃借料 i助金及び交付金	14	13, 208 7, 040	3, 398	146, 606 7, 040	予算		
補正	-後)		合 計	22	29, 304	172, 104				<mark>類の状況(単位:千円) </mark> 基盤改革支援補助金(シ
								ステム	標準	性化・共通化事業) 137,379
										盤盤改革支援補助金(ガフラウド利用事業)
									Ĭ	15, 184
備	考									

DX推進事業費						
宇陀市一般会計予算						
3						
費 						
くを提供します						
千円)						
10, 380						
10, 381						
20, 761						
7, 259						
28, 020						
特定財源の状況(単位:千円) デジタル田園都市国家構想交付金						
10, 380						
ţ						

事業 一般コミュニティ助成事業 新規 事業名 区分 所管課 総務課 (総務部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 一般財団法人自治総合センターの宝くじの普及広報事 業である一般コミュニティ助成事業を活用し、地域の発 2 総務費 款 展を図る。 項 1 総務管理費 事業の目的 目 7 自治振興費 事業 1 本庁自治振興費 根拠条例等 宇陀市コミュニティ助成事業助成金交付要綱 総合計画 基本計画 6-4-1 市民のまちづくり活動を支援します 宝くじの収入を財源として財団法人自治総合センター 財源の内訳(単位:千円) がコミュニティ活動に助成を行うことにより、地域社会 の健全な発展を図るとともに、宝くじの社会貢献広報事 分担金·負担金 業を行う。 事業内容 コミュニティ活動に係る備品整備 使用料·手数料 採択件数 4件(R6年度採択) 2,200千円×1団体 2,100千円×1団体 事業費 1,300千円×1団体 1,000千円×1団体 国費 合計 6,600千円 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 6,600 一般財源 (単位:千円) 6.600 補正額 補正前 補正額 補正後 科目 負担金補助及び交付金 6, 600 6,600 R6補正前 予算額 補正増減 内容 R6現計 6,600 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) コミュニティ助成金(一般分) 6,600 備 考

事業 空き家活用推進事業 新規 事業名 区分 所管課 政策推進課 (政策推進部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 市内の空き家に残る家財道具等の処分に対する支援を 行うことで、空き家の流通化を図り、移住定住、起業、 款 2 総務費 転出抑制等を推進する。 また、今後、空き家になる恐れのある住宅について、 地域との協力を図り、早い段階での活用を図る。 項 1 総務管理費 事業の目的 目 17 まちづくり支援費 まちづくり支援費(定 事業 101 住促進事業) 根拠条例等 総合計画 基本計画 2-2-2 移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります ■家財道具等処分補助 財源の内訳(単位:千円) 空き家情報バンクへの登録等を行う空き家の所有者に 対して、処分に要する費用の一部を助成。 分担金·負担金 補助額 処分費用の2分の1(上限100千円) ■空き家予防対策 使用料·手数料 今後、空き家になる恐れのある住宅を地域との協力を 図りながら、対象物件の把握等を行い、空き家となった 場合、空き家情報バンクへの登録など、移住・定住の促 国費 進に向けた委託経費。 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 2,500 一般財源 2.500 (単位:千円) 補正額 補正後 科目 補正前 補正額 委託料 1.000 1,000 0 R6補正前 0 1,500 1,500 負担金、補助及び交付金 予算額 補正増減 2, 500 0 2, 500 合 計 内容 R6現計 2,500 予算額 (補正前、 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 備 考

新規 事業名 エストニアとの交流による人材育成事業

区分	エストーノこの久派にある八村日次事業					
所管課	行政経営課 (市長公室)	宇陀市一般会計予算				
事業の目的	エストニアとの交流で得た知見やネットワークを基に、宇陀に居れば、宇陀に来れば、アントレプレナーシップ(チャレンジ精神、創造性、リーダーシップ、コミュニケーションカ等)を育むことができる宇陀市独自の環境づくりを目指す。 また、宇陀の学びの環境を広く発信することによって、シティプロモーションを進め、エストニア教育を取り入れたアントレプレナーシップが学べる市として、関係人口の創出、移住・定住に繋げる。	区分 No. 区分名 款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 18 公民連携推進費 事業 2 エストニア推進事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-2-1 起業家など多様な人材を育成し	ます				
事業概要(理由含)	①短期留学 昨年度、教育を柱とした交流を推進するMOUを締結したエストニアサーレマー市へ子どもたちの短期留学を行い、子どもたちのアントレプレナーシップ精神、国際感覚を育むとともに、アントレプレナーシップに関する知見やネットワークの蓄積を図る。 【短期留学】 対象:市内在住の12歳~18歳 10名 (小学生及び高校卒業した者を除く) ②学びの環境づくり 宇陀に居ても学べる環境づくりを行うため、アントレプレナーシップ育成を組み込んだプログラムの検討を行う。更に、エストニアから教育関係者を招き、市内で子どもや教育関係者を対象とした研修会を行う。	財源の内訳(単位:千円)				
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 報償費 0 100 100 旅費(職員・教職員 5名) 0 228 228 需用費 0 25 25 役務費 0 150 150 委託料(短期留学) 0 20,134 20,134 委託料(学びの環境づくり) 0 4,280 4,280 合計 0 24,917 24,917	補正額 24,917 R6補正前 予算額 R6現計 予算額 特定財源の状況(単位:千円) 参加者負担金 1,000 ふるさと応援基金繰入金 21,417 総務管理費雑入 2,500				
備考	参加者負担金は、宿泊費の一部負担。その他、関西国際 空港までの交通費、食費、保険代、パスポート取得など 別途自己負担あり。					

事業 エストニア企業等と連携した人材育成事業 新規 事業名 区分 所管課 行政経営課 (市長公室) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. エストニア企業等と連携し、今後益々必要とされるで あろうロボット工学の専門家を育成する民間主体の留学 款 2 総務費 プログラム (クレボンアカデミー) の作成に参画する。 また、宇陀に先端技術の実証実験のテストフィールド を誘致するとともに、本市内におけるアカデミー卒業生 項 1 総務管理費 事業の目的 の働く環境として、エストニア企業(クレボン)の誘致 を目指す。 目 18 公民連携推進費 事業 2 エストニア推進事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-2-1 起業家など多様な人材を育成します アカデミー設立に向けた検討、調整のため実施するプ 財源の内訳(単位:千円) レスクール(短期留学)へ参画し、市民参加の機会を設 け、サンプリング、モニタリングを実施する。 分担金·負担金 1.000 対象:15歳以上(中学生は除く) 10名 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 14,029 一般財源 15.029 補正額 (単位:千円) 科 目 補正前 補正額 補正後 報償費 R6補正前 0 100 100 0 122 122 旅費(職員3名) 予算額 補正増減 0 25 25 需用費 内容 150 150 R6現計 役務費 0 15.029 0 4, 632 4.632 委託料 予算額 (補正前、 負担金、補助及び交付金 0 10,000 15, 029 補正後) 15, 029 特定財源の状況(単位:千円) 合 計 参加者負担金 1,000 ふるさと応援基金繰入金 14,029 参加者負担金は、食費及び宿泊費の一部負担。その他、 羽田空港までの交通費、燃料サーチャージ、保険代、パ 備 考 スポート取得など自己負担あり。

事業 障がい者スポーツ用具購入費助成事業 事業名 新規 区分 所管課 介護福祉課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 スポーツ、レクリエーション活動を通じて、障害者の 社会参加の推進と生活の向上を図るため、スポーツ用具 3 民生費 款 の購入費を助成する。 項 1 社会福祉費 事業の目的 目 2 障害者福祉費 事業 1 本庁障害者福祉費 根拠条例等 宇陀市障害者スポーツ用具購入費助成事業実施要綱 総合計画 基本計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します 【対象】 財源の内訳(単位:千円) 市内に住所を有する在宅の障害者で、スポーツをするこ とが可能な者 分担金·負担金 【内容】 障害者がスポーツをすることに必要な特殊な用具(ス ポーツ用車いす、スポーツ用義足等) 使用料·手数料 【助成額】 購入費用の9割以内、上限30万円 国費 ・障がい者スポーツ用具購入費助成事業費 300千円 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 300 一般財源 300 補正額 (単位:千円) 補正額 補正後 科目 補正前 扶助費 300 R6補正前 予算額 補正増減 内容 R6現計 300 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) ふるさと応援基金繰入金 300 備 考

令和 6 年度 宇陀市

事業 施設修繕等工事 新規 事業名 区分 所管課 人権交流センター (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 市が所有する水路が破損したことにより周辺の地域住 民宅へ悪影響を及ぼすことから修繕を行う。 3 民生費 款 項 1 社会福祉費 事業の目的 目 8 人権交流センター費 20 大宇陀地域人権交流セ 事業 ンター費 根拠条例等 宇陀市人権交流センター等設置及び運営に関する条例 総合計画 基本計画 4-1-1 一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりを推進します 財源の内訳(単位:千円) 工事場所:宇陀市大宇陀小附地内 工事延長 L=12m 分担金·負担金 U型側溝 L=12m 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 3, 500 その他 289 一般財源 3, 789 補正額 (単位:千円) R6補正前 補正後 科目 補正前 補正額 予算額 工事請負費 3, 789 3. 789 補正増減 内容 R6現計 3, 789 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 合併特例債 3, 500 備 考

事業 カンデ山公園法面下水路改修工事 事業名 新規 区分 所管課 人権交流センター (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 カンデ山公園法面下に設置されている水路が経年劣化 により一部破損しており、放置すると道路擁壁の裏側に 3 民生費 款 雨水が浸透し近隣の住宅が危険と判断されるため早急に 水路の改修を実施し、近隣住民の安全を確保する。 項 1 社会福祉費 事業の目的 目 8 人権交流センター費 20 大宇陀地域人権交流セ 事業 ンター費 根拠条例等 宇陀市人権交流センター等設置及び運営に関する条例 総合計画 4-1-1 一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりを推進します 基本計画 財源の内訳(単位:千円) 工事場所:宇陀市大宇陀小附地内 工事延長=49m 分担金·負担金 台風の影響が出る前に工事を実施予定。 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 1.400 その他 175 一般財源 1.575 補正額 (単位:千円) 補正後 科 目 補正前 補正額 R6補正前 工事請負費 0 1.575 予算額 補正増減 内容 R6現計 1,575 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 合併特例債 1, 400 備 考

事業 室生人権交流センター修繕 継続 事業名 区分 所管課 人権交流センター (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 令和6年度から室生人権交流センターは週5日開館とな り、利用者数も増加してきている。今後、新規事業も予 款 3 民生費 定しており、更なる利用者数の増加も見込んでいる。 利用者が安全に安心して使用できる居場所として、多 くの方にセンターを利用してもらえるよう改修を行う。 項 1 社会福祉費 事業の目的 目 8 人権交流センター費 80 室生地域人権交流セン 事業 ター費 根拠条例等 宇陀市人権交流センター等設置及び運営に関する条例 総合計画 基本計画 4-1-1 一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりを推進します 現在、1階廊下の床が腐食により浮いている箇所が数 財源の内訳(単位:千円) か所あり、人の往来により破損することも考えられるた め、床板の張替え修繕を行う。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 2, 200 一般財源 (単位:千円) 2. 200 補正額 科目 補正前 補正額 補正後 幡蜂 0 63 R6補正前 0 報償費 260 260 3.828 予算額 補正増減 2, 228 2, 200 4. 428 需用費 0 290 内容 役務費 290 R6現計 6,028 968 0 968 委託料 予算額 0 使用料及び賃借料 10 10 (補正前、 0 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 公課費 3, 828 6, 028 合 計 2, 200 地域づくり推進基金繰入金 2,200 備 考

事業 児童手当システム改修事業 事業名 新規 区分 所管課 こども未来課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 令和6年度の児童手当制度改正に対応するため、シス テム改修を行う。 3 民生費 款 項 2 児童福祉費 事業の目的 目 2 児童措置費 事業 1 本庁児童措置費 根拠条例等 児童手当法 総合計画 基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します 令和6年10月分以降の児童手当の拡充に伴うシステム改 財源の内訳(単位:千円) 修費 児童手当システム改修委託料 9.767千円 分担金·負担金 拡充の内容 ①所得制限の撤廃 使用料·手数料 ②高校生年代までの支給期間の延長 ③多子加算について第3子以降3万円 令和6年10月分から実施、支払月を年3回から隔月(偶数 国費 9, 766 月) の年6回とし、拡充後の初回支給を令和6年12月とす 事業概要 る。 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 9, 767 補正額 (単位:千円) 補正後 科目 補正前 補正額 R6補正前 委託料 予算額 補正増減 内容 R6現計 9,767 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 子ども・子育て支援事業費補助金 9,766 備 考

事業 こども園・保育園給食無償化事業 新規 事業名 区分 所管課 こども未来課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 子育てしやすいまちづくりを実現するため、子どもた ちの健やかな発育・発達の重要な要素となる「食」を市 款 3 民生費 が全面的に支援し、子育て世帯の経済的負担の軽減を目 的に、市内のこども園・保育園へ通園する3歳児から5歳 児までの給食費を無償化する。 項 2 児童福祉費 事業の目的 目 2 児童措置費 事業 1 本庁児童措置費 根拠条例等 総合計画 基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します • 1号認定児童数:51人(内副食費免除:23人) 財源の内訳(単位:千円) • 2号認定児童数:133人(内副食費免除:40人) ・2号認定児童数(しらゆり):96人×5,500円×7ヶ月 分担金·負担金 **4**. 261 【給食代】 (単位:円) 現行 9月から 4,800 内容 職員等給食代 4. 300 使用料·手数料 実習生等給食代 215 240 3, 500 4, 000 こども園給食負担金(1号認定) 800 900 5, 500 6,000 国費 こども園給食負担金 (2号認定) 1.000 1.100 事業概要 (理由含) 【歳入内訳】 (単位:千円) 県費 補正額 科目 補正前 補正後 保育所保護者負担金 19, 432 19, 432 213 市外委託保育保護者負担金 0 213 市債 1, 268 0 1. 268 市外受託保育事業負担金 6,064 416 職員等給食負担金 6.480 園児給食負担金(1号認定) 1, 280 **▲** 816 464 その他 7.957 2, 757 園児給食負担金(2号認定) 6,618 **▲** 3,861 土曜保育園児給食負担金 490 490 一般財源 **4**, 261 31, 104 合 計 35, 365 3.696 補正額 (単位:千円) 補正前 補正後 科 目 補正額 3, 696 負担金、補助及び交付金 R6補正前 予算額 補正増減 内容 R6現計 3.696 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 園児給食負担金(1号認定) ▲816 園児給食負担金(2号認定) **▲**3,861 職員等給食負担金 416 ふるさと応援基金繰入金 7,957 備 考

事業 保育士等処遇改善事業 事業名 新規 区分 所管課 こども未来課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 民間の保育所等における保育士等の処遇改善を行い、 保育人材の確保・定着を促進することを目的とする。 3 民生費 款 項 2 児童福祉費 事業の目的 目 2 児童措置費 事業 1 本庁児童措置費 根拠条例等 総合計画 基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します (対象職員) 財源の内訳(単位:千円) 保育士又は保育教諭として月120時間以上勤務する 者、若しくは1日6時間以上かつ月20日以上勤務する者 分担金·負担金 (算定方法) 1. 基準額:職員1人たり月額20千円 使用料·手数料 2. 補助率:1/2 しらゆり保育園職員13人が対象 国費 20千円×13人×12ヶ月=3,120千円 事業概要 (理由含) 1,560 県費 市債 その他 一般財源 1,560 3.120 補正額 (単位:千円) <u>補正後</u> 3,120 科目 補正前 補正額 負担金、補助及び交付金 R6補正前 予算額 補正増減 内容 R6現計 3, 120 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 奈良県保育士等処遇改善事業補助 1, 560 金 備 考

事業 榛原地域就学前施設等整備事業 継続 事業名 区分 所管課 こども未来課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 就学前教育・保育の充実を目指し、市立保育園と市立 幼稚園を「幼保連携型認定こども園」に移行する目標を 款 3 民生費 掲げる中で、施設の老朽化が課題である榛原北保育園と 榛原幼稚園、榛原東幼稚園の統合に向け、保護者や園 児、関係者のニーズに応じた施設、園児の健やかな育ち 項 2 児童福祉費 事業の目的 と成長が促せる施設、宇陀市の特色を活かした施設を整 備する。また、全ての妊産婦・子育て世帯・子どもが気 軽に相談できる相談支援機関、子どもの健やかな成長を 目 3 児童福祉施設費 支える子ども・家庭・地域の子育て機能の総合支援拠点 榛原こども園建設事業 として、こども家庭センターを設置する。 5 事業 根拠条例等 宇陀市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例 総合計画 基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します 1. 委託料 財源の内訳(単位:千円) • 本体工事監理業務 2. 工事請負費 分担金·負担金 • 本体工事 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 71.000 その他 2, 051 一般財源 (単位:千円) 73.051 補正額 目 補正前 補正額 補正後 需用費 R6補正前 役務費 委託料 980 980 n 578. 205 8, 721 予算額 46, 864 55, 585 補正増減 使用料及び賃借料 2.080 2.080 内容 R6現計 60.500 64, 330 124, 830 工事請負責 651, 256 予算額 公有財産購入費 466, 981 0 466, 981 (補正前、 備品購入費 300 n 300 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 578, 205 73, 051 651, 256 合併特例債 71, 000 備 考

事業 保健福祉施設再編事業 新規 事業名 区分 所管課 健康増進課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 【目的】 商業施設と公共施設の融合により地元商業の活性化、 款 4 衛生費 市民の利便性の向上を図る。 【月標】 項 1 保健衛生費 事業の目的 サンクシティショッピングセンターの空き店舗用地活 用と併せて、健康福祉部の中央保健センター、医療介護 目 保健衛生総務費 1 あんしんセンターの事務所の一元化(機能集約)を図る。 事業 101 保健福祉施設再編事業 根拠条例等 総合計画 基本計画 1-1-2 健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します 【機能集約の理由】 財源の内訳(単位:千円) 令和6年こども家庭センター設置に伴い、保健セン ター母子部門が市役所(健康増進課)に移行した。それに より保健センターは大人を対象とした事業が中心となり 分担金·負担金 高齢者部門との連携が必要になる。また高齢化が進むに つれ、医療介護あんしんセンター(包括支援センター) 使用料·手数料 の相談件数が急増し業務過多となっており、保健セン ターの協力が必要である。これらのことから、マンパ ワーの強化、高齢者福祉と保健サービスの一体的な実施 国費 を図るため、サンクシティショッピングセンターに、保 事業概要 健センターと医療介護あんしんセンター(包括支援セン (理由含) ター)の機能集約を行う。 県費 市債 5.000 その他 324 一般財源 5.324 補正額 (単位:千円) 補正後 補正前 補正額 科 目 R6補正前 5, 324 委託料 5. 324 予算額 補正増減 内容 R6現計 5, 324 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 合併特例債 5,000 備 考

事業 高齢者コロナウイルス予防接種事業 新規 事業名 区分 所管課 健康増進課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 令和6年3月末で『特例臨時接種』を終了し、令和6年4 月以降は、個人の重症化予防により重症化を減らすこと 款 4 衛生費 を目的とし、新型コロナウイルス感染症を予防接種法の B類に位置付けた上で、毎年秋冬に1回、その年のウイル ス株に対応するワクチンの接種を実施する。 項 1 保健衛生費 事業の目的 目 2 予防費 新型コロナウイルス感 事業 染症対策事業費 根拠条例等 予防接種法 総合計画 基本計画 1-1-1 新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります 秋冬に1回、以下の者について、予防接種法に基づく 財源の内訳(単位:千円) 定期接種として実施する。 分担金·負担金 ①65歳以上の高齢者 ②一定の基礎疾患を有する60歳から64歳までの者(高齢 者インフルエンザワクチンの接種対象者と同様) 使用料·手数料 【B類疾病の法的関与等】 接種の努力義務 なし 国費 42, 828 市町村長による勧奨: なし 事業概要 ・接種費用の負担 一部負担 (理由含) •健康被害救済水準 : 低額 県費 市債 その他 2,400 一般財源 21, 127 66.355 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 需用費 187 187 R6補正前 0 65, 430 65, 430 委託料 予算額 補正増減 738 負担金、補助及び交付金 0 738 66, 355 内容 66. 355 0 合 計 R6現計 66.355 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルスワクチン接種 42, 828 対策費負担金 2, 400 保健衛生費雑入 備 考

事業 がん患者アピアランスケア支援事業 新規 事業名 区分 所管課 健康増進課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. がん患者の治療と社会参加の両立、療養生活の質が向 上するように、抗がん剤治療等による脱毛が生じた方 款 4 衛生費 や、外科的治療受けた方へ医療用ウイッグ・乳房補正具 購入費用の一部について助成する。 項 1 保健衛生費 事業の目的 目 4 健康づくり費 事業 1 本庁健康づくり費 根拠条例等 がん対策基本法、がん対策推進基本計画 総合計画 1-1-2 健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します 基本計画 がん治療の副作用などによる脱毛症や乳房補正に対処す 財源の内訳(単位:千円) るため医療用ウイッグや乳房補正具を購入した方に費用 の2分の1(上限50千円)を助成 分担金·負担金 【医療用ウイッグ】医療用ウィッグ(全頭用ウィッグを 対象とし、ウィッグと同時申請する場合のみ、頭皮保護 使用料·手数料 用ネットを含む。ただし、毛付き帽子、付属品を含むケ ア用品は除く。) の購入に係る費用一人につき、1回ま 国費 事業概要 【乳房補正具】補正パッド又は人工乳房(乳房再建等に (理由含) よって体内に埋め込まれたものを除く) 及びこれらを固 100 県費 定する下着の購入に係る費用 一人につき、左右の乳房切除ごとにそれぞれ1回まで 市債 50千円×10人=500千円 その他 400 一般財源 500 補正額 (単位:千円) 補正後 科目 補正前 補正額 R6補正前 補助及び交付金 予算額 補正増減 内容 R6現計 500 予算額 (補正前、 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) アピアランスケア支援事業補助金 100 400 ふるさと応援基金繰入金 備 考

事業 榛原斎場維持修繕工事 事業名 新規 区分 所管課 環境対策課 (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 当該施設の殆どの利用者は市内、或いは市内にゆかり のある方であり、遺族にとっては、重要な位置づけの施 4 衛生費 款 設である。利用者が安心して利用できるよう良好な環境 の確保に配慮し、適切な施設管理を行う。 項 1 保健衛生費 事業の目的 目 5 火葬場運営費 事業 1 火葬場運営費 根拠条例等 宇陀市斎場及び火葬場条例・宇陀市斎場及び火葬場条例施行規則 総合計画 基本計画 5-2-2 生活衛生環境の向上を図ります 利用者が安心して利用できるよう、火葬炉(3炉中1炉 財源の内訳(単位:千円) 改修)及びトイレの改修工事を行う。 分担金·負担金 榛原斎場火葬炉改修工事 104,064千円 榛原斎場屋上防水改修工事 8,754千円 榛原斎場トイレ改修工事 2.640千円 使用料·手数料 合 計 115.458千円 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 112, 700 その他 一般財源 2, 758 115, 458 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 |工事請負費 0 115, 458 115, 458 予算額 補正増減 内容 R6現計 115, 458 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 合併特例債 112, 700 備 考

事業 不帰堂火葬場維持修繕工事 事業名 新規 区分 所管課 環境対策課 (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 当該施設の殆どの利用者は市内、或いは市内にゆかり のある方であり、遺族にとっては、重要な位置づけの施 4 衛生費 款 設である。利用者が安心して利用できるよう良好な環境 の確保に配慮し、適切な施設管理を行う。 項 1 保健衛生費 事業の目的 目 5 火葬場運営費 大宇陀地域火葬場運営 20 事業 根拠条例等 宇陀市斎場及び火葬場条例・宇陀市斎場及び火葬場条例施行規則 総合計画 基本計画 5-2-2 生活衛生環境の向上を図ります 利用者が安心して利用できるよう、火葬炉の改修工事 財源の内訳(単位:千円) を行う。 分担金·負担金 不帰堂火葬炉改修工事 18,904千円 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 18, 400 その他 一般財源 504 (単位:千円) 18.904 補正額 科目 補正前 補正額 補正後 18, 904 工事請負費 18, 904 R6補正前 予算額 補正増減 内容 R6現計 18, 904 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 18, 400 合併特例債 備 考

一般会計

事業 病院事業会計繰出金 事業名 継続 区分 所管課 健康増進課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 地方公営企業の経営健全化を促進し、その経営基盤を 強化するため、財政計画に基づき公営企業繰出金を支出 款 4 衛生費 する。 項 1 保健衛生費 事業の目的 目 6 病院費 事業 1 病院費 根拠条例等 地方公営企業法 総合計画 基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります 病院内食堂・職員食堂の運営に要する経費のうち、給 財源の内訳(単位:千円) 食センター調理員の配置転換に伴う人件費を一般会計が 負担する。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 27, 428 27, 428 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 27, 428 563, 644 繰出金 536, 216 536, 216 予算額 補正増減 内容 R6現計 563, 644 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 事業名 太陽光パネル設置補助事業(カーボンニュートラル推進事業) 新規 区分 所管課 環境対策課 (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 令和6年3月に宇陀市地球温暖化対策実行計画を策定 し、市内の温室効果ガスの削減に取り組んでいる。市内 4 衛生費 款 の温室効果ガスの排出量の約半数は家庭部門と業務部 門・産業部門が占めており、この部門の温室効果ガス排 出量削減のために民家や事業所に太陽光パネルを設置す 項 1 保健衛生費 事業の目的 ることで、再生可能エネルギーの使用割合が増加し、市 内のカーボンニュートラルに繋がる。 目 7 環境衛生費 カーボンニュートラル 事業 推進事業費 根拠条例等 宇陀市経済対策としての住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱 総合計画 基本計画 5-1-1 豊かで美しい自然環境を保全・活用します 太陽光パネルの設置を促すため、太陽光パネル設置者 財源の内訳(単位:千円) へ地域商品券を交付する。 分担金·負担金 補助金:1,000千円(50千円×20件) 通信運搬費:2千円(84円×20件) 合計: 1.002千円 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 1,002 一般財源 1.002 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 役務費 0 R6補正前 負担金、補助及び交付金 0 1,000 1,000 予算額 補正増減 合 計 0 1.002 1.002 内容 R6現計 1,002 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) ふるさと応援基金繰入金 1, 002 備 考

事業 宮奥ダム取水放流設備更新事業 新規 事業名 区分 所管課 農林課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 宮奥ダムの取水放流設備は、平成8年度竣工後28年が 経過し、取水設備機器及び操作盤等の老朽化(摩耗・損 款 5 農林水産業費 傷・劣化)により故障等が発生している中で日々の管理 を行っている。宮奥ダムの適切な維持管理を継続してい く中で、必要な管理機能の把握・長寿命化を図り、ライ 項 1 農業費 事業の目的 フサイクルコストの軽減をして機能保全計画を策定し、 今後の宮奥ダム取水放流設備更新事業を行う。 目 3 農業振興費 25 宮奥ダム管理費 事業 根拠条例等 宇陀市宮奥ダム管理条例、宇陀市宮奥ダム管理条例施行規則、河川法、河川法施行令、河川法施行規則、水利使用規則 総合計画 基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します 宮奥ダム取水放流設備更新工事 財源の内訳(単位:千円) (取水ゲート5基・河川放流設備・利水放流設備・電気 設備) 分担金·負担金 2.200 総工事費:125,620千円 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 24.000 県費 市債 15,000 その他 一般財源 **▲** 1, 200 40.000 (単位:千円) 補正額 補正前 補正後 科目 補正額 40,000 工事請負費 40,000 R6補正前 予算額 補正増減 内容 R6現計 40,000 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 取水放流設備更新事業分担金 2, 200 水利施設等保全高度化事業補助金 24,000 15,000 合併特例債 備 考

事業 大野向渕線取付道路整備事業 新規 事業名 区分 所管課 農林課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 県営で実施している一般農道大野向渕線整備工事に併 せ、接道する農道の整備を行うことにより、農業生産力 5 農林水産業費 款 の向上や生活環境の利便性の向上、生活安定を図る。 項 1 農業費 事業の目的 目 6 農業土木費 事業 1 農業土木費 根拠条例等 土地改良法 総合計画 基本計画 3-3-2 人材の確保と育成など魅力ある農林畜産業経営の強化を図ります 農道古大野中央線(三本松古大野地区)、農道田野線 財源の内訳(単位:千円) (大野上出地区)の2路線を整備する。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 22.500 その他 一般財源 22, 500 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 委託料 予算額 補正増減 内容 R6現計 22, 500 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 過疎対策事業債 22, 500 備 考

事業 農道橋耐震診断調査業務 事業名 新規 区分 所管課 農林課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 市内の農道橋について、地震などの自然災害による影 響を受けた場合の耐震性能を評価することにより、安全 5 農林水産業費 款 性の確保及び農業生産の安定確保を図ることを目的とす る。 項 1 農業費 事業の目的 目 6 農業土木費 事業 1 農業土木費 根拠条例等 土地改良法 総合計画 基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します 財源の内訳(単位:千円) 農道橋耐震診断調査 (2橋) 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 1,800 県費 市債 その他 1, 200 一般財源 3,000 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 3.000 委託料 3,000 予算額 補正増減 内容 R6現計 3,000 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 農道橋耐震診断調査業務補助金 1,800 地域づくり推進基金繰入金 1,200 備 考

事業 食育イベント事業 事業名 新規 区分 所管課 商工産業課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 昨年より実施しているオーガニックビレッジの記念食 育イベントは、公民連携まちづくりプラットフォームの 款 5 農林水産業費 会員である (一社) ChefooDoと連携し事業を行ってい る。イベントで食材の提供を行った事業者は新たな産業 の展開として、都心への販路の拡大につながった。今年 項 1 農業費 事業の目的 度も新たな産業の展開を支援するため、継続して食育の イベントを実施する。 目 8 産業企画費 事業 1 産業企画費 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-4-3 企業誘致を進めるとともに新たな産業の展開を支援します 昨年は、都内有名イタリアンレストラン「リストラン 財源の内訳(単位:千円) テアクアパッツァ」の日髙オーナーシェフと一緒に、収 穫体験及び収穫した食材や宇陀市産の食材を使った料理 分担金·負担金 教室を開催した。参加した子どもたちから、「宇陀市の 食材の素晴らしさを体験できた。また是非参加した い。」との声も多く寄せられた。 使用料·手数料 今年度においても新たなシェフを招き、新規事業者に よる食材の提供を求め、食育のイベントを実施する。 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 3, 454 一般財源 3.454 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 科目 委託料 R6補正前 予算額 補正増減 内容 R6現計 3, 454 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) ふるさと応援基金繰入金 3, 454 備 考

事業 最先端デジタル体験事業 新規 事業名 区分 所管課 商工産業課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 最先端デジタルに触れてもらう機会を提供すること で、子どもから高齢者まで、デジタル社会への興味を醸 款 農林水産業費 成する。具体的には、地方自治のDXを推進する企業やデ ジタル教育施設と連携し、HADOの全国大会、プログラミ ングを体験できる機会を提供する。 項 1 農業費 事業の目的 目 8 産業企画費 事業 1 産業企画費 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-4-3 企業誘致を進めるとともに新たな産業の展開を支援します 昨年度は、3月の1ヶ月間を最先端デジタル体験月間と 財源の内訳(単位:千円) して土日に体験会を開催。今年度も継続して子どもから 高齢者まで体験できるイベントを行う。 分担金·負担金 委託料の内訳 ・宇陀市民他府県デジタル交流体験事業委託料 使用料·手数料 6.535千円 ・宇陀市デジタルクリエーター育成事業 国費 5,000 3.465千円 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 5,000 一般財源 10.000 補正額 (単位:千円) R6補正前 科目 補正前 補正後 予算額 委託料 10,000 補正増減 内容 R6現計 10.000 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) デジタル田園都市国家構想交付金 5, 000 5,000 ふるさと応援基金繰入金 備 考

事業 スーパーカーを用いた宇陀市活性化イベント 事業名 新規 区分 所管課 商工産業課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 現代アートとスーパーカーのコラボによるアート空間 の演出、「過去から未来へ」つながる宇陀市を体感いた 5 農林水産業費 款 だく場などをコンセプトとし、オリジナルコンテンツに よるイベントを開催し、周辺ライバル地域との差別化を 図る。 項 1 農業費 事業の目的 目 8 産業企画費 事業 1 産業企画費 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-4-3 企業誘致を進めるとともに新たな産業の展開を支援します 世界的な環境芸術の地において、最先端テクノロジー 財源の内訳(単位:千円) を結集した「人類の英知」といえる芸術作品「スーパー カー」の展示等のイベントを開催する。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 3, 200 一般財源 3. 200 補正額 R6補正前 予算額 補正増減 (単位:千円) 内容 科目 補正前 補正額 補正後 R6現計 3, 200 委託料 3, 200 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) ふるさと応援基金繰入金 3, 200 備 考

事業 地元企業人材育成支援事業費補助金 新規 事業名 区分 所管課 商工産業課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 市内企業の在職者を対象とし、仕事に役立つ国家資格 の取得に要する経費(講習等の受講料、受験料、資格登 款 5 農林水産業費 録料等)の一部を補助することにより、市内企業を支援 する。 項 1 農業費 事業の目的 目 8 産業企画費 産業企画費(創業・既 事業 101 存企業等支援事業) 根拠条例等 宇陀市地元企業人材育成支援事業費補助金交付要綱 総合計画 基本計画 3-4-2 地元で活動する事業者を支援します 【対象となる資格】 財源の内訳(単位:千円) 業務上必要な国家資格 【補助対象者】 分担金·負担金 ・雇用者が業務上必要な国家資格を取得し、その経費の 全額を事業者が負担したもの。 【対象となる経費】 使用料·手数料 資格取得に必要な研修費用、受験料、資格登録費用 【補助金の額】 ・補助対象経費の2分の1以内(千円未満切り捨て) 国費 ・同一年度内1事業者あたり100千円まで 事業概要 (理由含) 100千円×20件=2.000千円 県費 市債 その他 一般財源 2,000 2.000 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 負担金、補助及び交付金 0 2.000 2.000 予算額 補正増減 内容 R6現計 2,000 予算額 (補正前、 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 備 考

节和 0	十尺	יוים או נ			一般会計		THI II.	r 	47 4	2 方」 事業別ン一ト
事業区分	新規	事業名	林道棉	喬耐 富	震診断	• 測量部	设計業	·····································		
所管	課	農林課(農林商工部)						5	宇陀	市一般会計予算
	市内の林道橋について、地震などの自然災害による影					区分	No.	区分名		
		性の確保	tた場合の耐 R及び診断結 推持管理整備	果に基	どづき、機能	能的・効率的	し、かつ	款	5	農林水産業費
事業の	目的	的とする		, , , ,	, Physical B	XX		項	2	林業費
								目	3	林業土木費
								事業	1	林業土木費
根拠条	例等	森林法	<u> </u>							
総合計	画	基本計画	3-3-	4 山林	林を適切に	管理します	<u> </u>			
			喬耐震診断調					財源	。 で	为訳(単位:千円)
		林道棉	喬補修測量設	针 (4)	橋)	(W.II	>	分担金·	負担:	金
			科目	林道棒	内訳 耐震診断調査	金	: 千円) 額 3, 600	使用料・	手数	**
		委託料	s 計		補修測量設計	十業務	16, 300 19, 900	国生	 掛	
事業概(理由台			н ні			·				11 242
								県	〔	11, 343
								市位	責 	7, 500
								その	他	1, 032
								一般	財源	25
						/55/11	- · - T III \	補正	額	19, 900
補正増	扩	委託料	科目	補正			z:千円) 正後 19,900	R6補〕 予算		Ī
内容								R6瑪 予算	計	19, 900
(補正前 補正後										
110 344 15	~′							林道改 過疎対	良事 策事	工業補助金 11,343
/ 11	± ⁄									
備	考									

令和 <mark>(</mark>	<mark>6</mark> 年度	宇陀市		一般会計		補正う	予算 [第	第二	2 号]	事業別	リシート
事業区分	新規	事業名	大宇陀道	重の駅	駐車場整備	備事	業				
所管	管課		観光課	(農林商	i工部)		2	宇陀	市一般	2会計予	算
		宇陀地域	域と菟田野地域で	を結ぶ交通の	は、宇陀と吉野 D要衝に位置して	お	区分款	No.	商工費	区分名	<u>, </u>
市業の	N III 44	宇陀松山 置してい	」地区等、周囲α いる。	の観光名所に	ニマルパーク、重 こ恵まれた好立地 ・バーロ キュー	に位	 項		商工費		
争未0	り目的	不足して		終忙期には4	るが、駐車スペー 場内が常に満車状		目	1	商工振	興費	
							事業	1	本庁商	工振興費	事
根拠領	於例等										
総合	計画	基本計画	3-5-1	魅力ある地	域資源を維持し	、観う	光地とし	ノて	整備し	ます	
		• 駐車場	易整備に伴う用♭	也購入 A=8	73 m²		財源	اھ	为訳(.	<mark>単位:</mark> -	千円)
							分担金·	負担	金 		
							使用料:	手数	*		
事業							国	費			
(理由	1含)						県	費			
							市化	責			13, 200
							その	他			
							一般則	讨 源	į		788
							補正	額			13, 988
補正			科目	補正前	(単位:千円 <mark>補正額 </mark> 補正循		R6補ī 予算		Ī		
内(補正		役務 公有	費 財産購入費	0	20 13, 968 13, 9	20 968	R6現 予算				13, 988
補正			合 計	0	13, 988 13, 9	88				(単位:	
							合併特	沙叮	Į.		13, 200
備	考										

事業 空き家・空き店舗施設改修等補助金 事業名 継続 区分 所管課 商工産業課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 市内の空き家・空き店舗等で、新たに事業をおこなう 場合で地域の活性化・にぎわいの創出に寄与する取り組 款 6 商工費 みを行う者に対し、改修費用の一部を補助する。 項 1 商工費 事業の目的 目 1 商工振興費 事業 4 企業誘致推進費 根拠条例等 宇陀市空き家空き店舗等活用事業者支援事業補助金交付要綱 総合計画 基本計画 3-4-3 企業誘致を進めるとともに新たな産業の展開を支援します 1. 空き家・空き店舗施設改修等補助金 財源の内訳(単位:千円) 2,000千円×5件=10,000千円 180千円×5件= 900千円 2. 家賃補助 分担金·負担金 100千円×3件= 300千円 3. 家財道具等の処分補助 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 11, 200 11, 200 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 負担金、補助及び交付金 21, 020 11, 200 32, 220 R6補正前 21.020 予算額 補正増減 内容 R6現計 32, 220 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 伊勢本街道魅力創出事業(観光誘致促進事業) 新規 事業名 区分 所管課 観光課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 伊勢本街道を活かした「その地域でしかない」オン リーワンの魅力を創出していくため、自然、里山、歴史 款 6 商工費 的背景等の地域資源を活かした観光交流・地域間交流を 促進する。地域の観光資源を周辺の観光資源と連結さ せ、ルート化することで昨今の多様化する観光ニーズに 項 1 商工費 事業の目的 対応した魅力ある観光メニューを創出する。 また、リピーターの拡大や新規ビジターの開拓を進め 目 2 観光費 るとともに、地域経済にも大きなインパクトを与える 「周遊型観光地・宿泊型観光」を推進する。 本庁観光費(観光誘致 事業 102 促進事業) 根拠条例等 宇陀市観光基本計画 総合計画 基本計画 3-5-1 魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します 〇内牧区民の森散策道整備 財源の内訳(単位:千円) 〇伊勢本街道魅力想像ビジョン作成 ・魅力想像ビジョン作成 (基礎調査・魅力課題の整理・魅力エリアの検討等) 分担金·負担金 モデルコースの検討 ○観光地及び観光名所音声ガイドアプリ導入 使用料·手数料 ・アプリ立ち上げに向けたビジョン作成 〇プロモーション事業 ・道の駅室生デジタルサイネージ整備 国費 4, 100 事業概要 (理由含) 1,383 県費 市債 その他 2,000 一般財源 2,818 (単位:千円) 10.301 補正額 Ħ 補正前 補正額 補正後 科 110 需用費 0 110 R6補正前 38 役務費 0 38 予算額 8, 300 8, 300 委託料 0 補正増減 備品購入費 0 1.853 1.853 内容 R6現計 10.301 10.301 0 10, 301 計 予算額 (補正前、 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) デジタル田園都市国家構想交付金 4, 100 奈良県観光総合戦略推進交付金 1, 383 森林環境整備促進基金繰入金 2,000 備 考

事業 インバウンド特別体験事業 新規 事業名 区分 所管課 観光課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 宇陀市は、大きな訪日旅行者のマーケットをもつ大 阪、京都、名古屋から約1時間~2時間という交通利便性 款 6 商工費 を持ちながら、多くの旅行者は近畿・中部圏等の主要観 光地に留まっている。この旅行者を宇陀市へ誘致するた めに、国の補助を活用し、当市が誇る日本遺産「室生 項 1 商工費 事業の目的 寺」を中心にこれまでにない特別な体験の提供等による インバウンド需要を創出する。 目 2 観光費 本庁観光費(観光誘致 事業 102 促進事業) 根拠条例等 宇陀市観光基本計画 総合計画 基本計画 3-5-2 満足度を高める取り組みを推進し、観光客や関係人口を増やします 本事業では日本遺産「女性とともに今に息づく女人高 財源の内訳(単位:千円) 野」の構成遺産である室生寺を舞台に「女人高野のス トーリー」をテーマとした秘境の紅葉祭りを実施。国宝 分担金·負担金 の夜間特別拝観や宇陀市ならではの食体験、高付加価値 体験(富裕層向け)と宇陀市でしか体験することができな いコンテンツを整備する。 使用料·手数料 高付加価値体験では、初めて国宝「本堂」を舞台とし て開放し、伝統芸能「狂言」の公演と手ほどき体験、地 産地消の和食体験から移動・宿泊をパッケージにした商 国費 48, 600 品を造成する。 事業概要 また、メインの紅葉祭りでは、翌年以降の継続を見据 (理由含) え最寄駅から臨時バス運行による2次交通の実証、主要 県費 観光都市に集中する紅葉シーズンの訪日旅行者の新たな 訪問地候補となる為のブランディング、旧山門である佛 隆寺と連携し市内周遊を促し地域での消費向上に繋がる 市債 仕組みの構築を図る。 その他 一般財源 48, 600 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 科 委託料 48, 600 48, 600 R6補正前 予算額 補正増減 内容 R6現計 48, 600 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) インバウンド消費の拡大・質向上 |推進事業補助金 48.600 備 考

事業 保養センター事業特別会計繰出金 継続 事業名 区分 所管課 観光課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 宇陀市地域周辺の観光資源や良質の温泉を活用し、滞 在型観光の拠点施設としてPRすることで、市外の観光客 款 6 商工費 を誘客するとともに、高齢者の福祉施設、また地域雇用 の場、地元業者との連携による地域経済の拠点とする。 管理運営については、指定管理者制度を導入し、指定 項 1 商工費 事業の目的 管理者による効率的、効果的な運営を行う。 目 3 美榛苑費 事業 1 美榛苑費 根拠条例等 宇陀市保養センター美榛苑管理条例 総合計画 基本計画 3-5-1 魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します 本館・別館に係る天井内配管破損に伴う漏水、浸水処理 財源の内訳(単位:千円) 対策及び本館緊急修繕 分担金·負担金 美榛苑整備費 7,000千円 本館緊急修繕 5,263千円 本館・別館屋上機械スペース防水処理 1.737千円 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 7,000 一般財源 (単位:千円) 7.000 補正額 補正額 補正後 科目 補正前 繰出金 10. 557 7 000 17, 557 R6補正前 10.557 予算額 補正増減 内容 R6現計 17, 557 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 地域づくり推進基金繰入金 7,000 備 考

事業

補正予算 [第 2 号] 事業別シート

毛皮革産業振興協議会負担金 (高付加価値事業) 継続 事業名 区分 所管課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 商工産業課 区分名 区分 No. 奈良県と宇陀市の地場産業である毛皮革産業をさらに 市外や奈良県外に大きくPRし、良質な製品を手にとって 款 6 商工費 いただく機会を増やす。 また、新規製品開発のきっかけとなるデザインコンテ ストや、技術・モチベーション向上の促進に向けた既存 項 1 商工費 事業の目的 事業者の研修会、人材(技術取得者)の育成に向けた技 術講習等を行い、産業の活性化・振興を図る。 目 4 産業振興センター費 事業 40 産業振興センター費 根拠条例等 宇陀市菟田野毛皮革産業振興協議会規約 総合計画 基本計画 3-4-3 企業誘致を進めるとともに新たな産業の展開を支援します 毛皮革産業振興協議会が実施する毛皮革製品PRのため 財源の内訳(単位:千円) のデザイン促進事業、毛皮革産業人材育成事業に対する 負担金 分担金·負担金 ①毛皮革製品デザイン促進事業 都心部等で、商談会や展示会などを行いPRする。デザ インコンテスト、モニター調査等で新規商品や既存商品 使用料·手数料 の磨き上げを行う。また異業種間の交流も取り入れた企 画を行い、産業の活性化を図る。 ②毛皮革産業人材育成事業 国費 毛皮革産業の技術習得者の育成、モチベーションの向 事業概要 上を図るための県外研修会、講演会への参加を行う。 (理由含) ③需要開拓事業 県費 奈良県毛皮革フェアINうたの及び毛皮革ファッション フェアの開催。 市債 事業費 6.839千円 4,559千円 (協議会へ直接補助) 国庫補助金 2.280千円 市負担金 その他 2, 280 一般財源 2.280 補正額 (単位:千円) 補正後 科目 補正前 補正額 負担金、補助及び交付金 2, 400 4.680 R6補正前 2.400 予算額 補正増減 内容 R6現計 4,680 予算額 (補正前、 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 【国】皮革産業振興対策事業費補助金 4.559千円 備 考

事業 道路維持事業費(市道舗装維持工事) 事業名 継続 区分 所管課 建設課 (建設部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 市道1,694路線、総延長795kmの適正な維持管理を実施 し、市民生活の改善、安全性、利便性の向上を図る。 7 土木費 款 項 2 道路橋梁費 事業の目的 目 2 道路維持費 事業 1 道路維持費 根拠条例等 道路法42条(道路の維持及び修繕) 総合計画 基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境を整備・維持します 財源の内訳(単位:千円) 道路舗装補修工事 分担金·負担金 (単位:千円) L=200m W=6.0m 10,000 市道野依篠楽線 使用料·手数料 L=200m W=6.0m 市道古市場平井線 10,000 市道平井比布線 L=250m W=7.0m 20,000 合 計 40,000 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 39, 400 その他 600 一般財源 40.000 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 140.570 140, 000 40,000 180,000 工事請負費 予算額 補正増減 260 0 需用費 260 内容 0 310 使用料及び賃借料 310 R6現計 180, 570 40, 000 180, 570 140, 570 合 計 予算額 (補正前、 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 10, 200 過疎対策事業債 29, 200 合併特例債 備 考

令和 <mark>(</mark>	<mark>6</mark> 年度	宇陀市	-	一般会計	補正	予算 [第	第二	2号] 事業別シート
事業区分	新規	事業名	健康増進	エリア調査	· 検討事	業		
所管	管課	まち	づくり推進課	(建設部)		5	宇陀	市一般会計予算
				プト『宇陀の魅力		区分	No.	区分名
				D実現に向けて、必 を流を生みだすまち		款	7	土木費
事業の	の目的	11 7 0				項	4	都市計画費
						目		都市計画総務費
						事業	3	本庁都市計画総務費(ま ちづくり推進事業)
根拠纬								
総合	計画	基本計画	[2-1-1 景	観や環境を大切に	:するまちづ・	くりを‡ 	隹進	します
			₹での調査・検討等 ・ング調査の資料を	等を踏まえ、民間事 たたはまる	業者へのサ	財源	。 の	<mark>为訳(単位:千円)</mark>
		·////	ング調査の具件で	で 1 F J		分担金·	負担	金
						使用料:	手数	**I
事業	概要					国	費	
(理由						県	費	
						市化	責	
						その	他	
						一般	財源	2, 030
						補正	額	2, 030
補正	描述	旅費	科目補	(単 正前 補正額 0 30	位:千円) 補正後 30	R6補〕 予算		ī
内	容	委託料	合 計	0 2,000 0 2,030	2, 000 2, 030	R6瑪 予算	計	2, 030
(補正補正								
備	考							
VĦ	77							

事業 戸建住宅断熱改修補助事業(カーボンニュートラル推進事業) 新規 事業名 区分 所管課 まちづくり推進課 (建設部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 令和6年3月に宇陀市地球温暖化対策実行計画を策定 し、市内の温室効果ガスの削減に取り組んでいる。本計 7 土木費 款 画は「脱炭素社会」の実現と「健幸都市」との両立を図 るものとしており、省エネリフォームを重点方針に据え ている。断熱改修は、冷暖房のエネルギー消費を抑え、 項 4 都市計画費 事業の目的 寒暖差によるヒートショックなどの健康被害が予防でき る。そのため既存戸建て住宅断熱改修を促進することを 目 都市計画総務費 1 目的とする。 カーボンニュートラル 事業 4 推進事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 5-1-1 豊かで美しい自然環境を保全・活用します 市内の工務店等を対象にした省エネ住宅に関するセミ 財源の内訳(単位:千円) ナーの開催 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 355 一般財源 355 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 200 報償費 0 200 予算額 補正増減 0 129 129 旅費 需用費 0 10 10 内容 R6現計 役務費 0 16 16 355 予算額 合 計 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) ふるさと応援基金繰入金 355 備 考

事業 公園台帳システム更新事業 事業名 新規 区分 所管課 公園課 (建設部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 紙ベースでの公園台帳、図面類を、電子データベース 化することにより、あらゆる公園管理情報の一元管理及 7 土木費 款 び、台帳更新の効率化が図れ、日々の管理運営計画や、 再整備計画策定時の効率化を図る。 項 4 都市計画費 事業の目的 目 2 公園費 事業 1 公園費 根拠条例等 都市公園法に基づく宇陀市公園条例 総合計画 基本計画 5-3-1 快適に利用できる公園・緑地空間を提供します 公園台帳更新業務委託 1,947千円 財源の内訳(単位:千円) 公園数 3公園 (宇陀川公園, 東榛原市民農園, 室生山上公園芸術の森) 分担金·負担金 77公園台帳整備済み(H29~R4) 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 1,947 1.947 補正額 (単位:千円) R6補正前 科目 補正前 補正額 補正後 委託料 1.947 予算額 補正増減 内容 R6現計 1,947 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業区分	新規	事業名	消防団	員	虔備充 男	ミ事業				
所管	管課	危	機管理課		(総務部)			:	宇陀	7市一般会計予算
					と害での活動			区分	No.	区分名
		るため、 備の充実		備の基	基準等に基づ	き計画的に	安全装	款	8	消防費
事業の	の目的							項	1	消防費
								目	2	非常備消防費
								事業	1	本庁非常備消防費
根拠邻	条例等	宇陀市	消防団条例	ij						
総合	計画	基本計画	2-4-	2 防	災意識の向	上と防災・	消防体制	訓の強化	上を	図ります
			団員を対象 安全性と行		È装備品を配 È高める。	備すること	で、消	財源	。 で	为訳(単位:千円)
		□高視認	性雨衣 11	,600円	月×500着=5	5,800千円		分担金·	負担:	
								使用料・	手数	*
事業	概要							国	費	1, 933
(理由								県	費	
								市	責	
								その	他	3, 867
								一般!	財源	į.
			科 目	1 技术	正前 補:	(単位: <mark>正額 </mark> 補	: 千円) 正後	補正	額	5, 800
補正	増減	需用費	14 🗆	THI		<u>5,800</u>	<u>11.1发</u> 5, 800	R6補〕 予算		
内	容							R6瑪 予算		5, 800
(補正 補正										「の状況(単位:千円)
										特整備費補助金 1,933 接基金繰入金 3,867
備	考									
1JIĦ	75								_	

事業 ハザードマップ更新業務 新規 事業名 区分 所管課 危機管理課 (総務部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 水防法が令和3年5月10日に改正され、改正前には洪水 浸水想定区域の作成対象となっていなかった中小河川の 款 8 消防費 うち、周辺に住宅などの防護対象があるものが新たに指 定対象となった。令和5年5月30日に市内45河川が追加公表されたことから、水害リスク情報の空白地帯の解消と 項 1 消防費 事業の目的 被害の軽減や防止対策として更新を行う。 目 3 災害対策費 災害対策費 事業 1 根拠条例等 宇陀市地域防災計画、水防法 総合計画 基本計画 2-4-1 自然災害や感染症に強い安心して住み続けられるまちづくりを推進します ○令和2年度に作成したハザードマップについて、追加 財源の内訳(単位:千円) 指定された中小河川の浸水想定区域のマップデータを作 成し、更新する。 〇住民の防災意識の高揚を図り、水害や土砂災害等の非 分担金·負担金 常時に安全かつ的確な避難行動が行えるよう啓発する。 使用料·手数料 «令和5年5月30日公表» 奈良県下 宇陀市 大宇陀 菟田野 榛原 室生 136河川 1河川 1河川 国費 3, 400 59河川 4河川 4河川 紀の川水系 4河川 10河川 19河川 7河川 定川水系 新宮川水系 40河川 事業概要 65河川 25河川 (理由含) 45河川 11河川 4河川 11河川 19河川 285河川 県費 口印刷製本費 市債 (A1マップ両面仕上げ3,500部、周知用チラシ15,000) 枚) 口広報うだ折込手数料(12,200枚) 3,526 その他 □洪水ハザードマップ更新業務委託料 一般財源 補正額 6.926 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 需用費 0 756 756 R6補正前 0 役務費 109 109 予算額 補正増減 6, 061 0 6,061 委託料 内容 R6現計 0 6.926 6.926 合計 6.926 予算額 (補正前、 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 3, 400 |減災対策交付金 3, 526 ふるさと応援基金繰入金 備 考

事業 災害時生活用水協力井戸水質検査事業 新規 事業名 区分 所管課 危機管理課 (総務部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 災害時に水道の給水が停止した場合に、飲料水以外の 洗濯やトイレ等に使用できる生活用水を確保するため、 款 8 消防費 提供いただける井戸を登録し、市民の生活用水の確保及 び公衆衛生の維持を図る。 項 1 消防費 事業の目的 目 3 災害対策費 事業 1 災害対策費 根拠条例等 宇陀市災害時生活用水協力井戸登録要綱 総合計画 基本計画 2-4-1 自然災害や感染症に強い安心して住み続けられるまちづくりを推進します 能登半島地震等大規模な災害発生時には、現地では水 財源の内訳(単位:千円) 道が断水し、被災者は長期にわたり飲料水や飲料水以外 の生活用水が確保できない等、不便な生活を余儀なくさ 分担金·負担金 れた。 本市では、災害時における市民の生活用水確保や公衆 衛生維持を図るため、令和4年3月に宇陀市災害時生活用 使用料·手数料 水協力井戸登録要綱を策定し、協力井戸の申出を募り、 現在3件の登録がある。 協力井戸の更なる登録推進のため、協力井戸の申出時 国費 に検査希望があった場合、水質検査(11項目)の費用を 事業概要 市が負担し、検査を実施するもの。 (理由含) 県費 □水質検査費(11項目) 11千円×20件=220千円 市債 その他 220 一般財源 (単位:千円) 220 補正額 科目 補正前 補正額 補正後 220 役務費 0 220 R6補正前 予算額 補正増減 内容 R6現計 220 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) ふるさと応援基金繰入金 220 備 考

事業 安全安心メール機能強化事業 事業名 新規 区分 所管課 危機管理課 (総務部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 安全安心メールの機能を強化して、災害時に必要な情 報を迅速かつ正確に配信し、被害の軽減や被害拡大の防 款 8 消防費 止に役立てる。 項 1 消防費 事業の目的 目 3 災害対策費 事業 1 災害対策費 根拠条例等 宇陀市地域防災計画 総合計画 基本計画 2-4-2 防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります 【初期設定】 財源の内訳(単位:千円) 〇昨今の北朝鮮による高頻度のミサイル発射や激甚化す る自然災害に備え、Jアラート情報を迅速に市民に周知 するため、宇陀市安全安心メールや市ホームページと連 分担金·負担金 携させ、登録者に自動配信を行うための設定を行う。 〇防災情報やイベント情報などを外国人の定住者や訪問 使用料·手数料 者(観光等)に対し伝達できるように多言語配信設定を 行う。 ・導入する言語は世界共通語である「英語」をはじめ、 国費 2,018 宇陀市の外国人登録国籍別人数で登録数が多い「ベトナ 事業概要 ム語」「中国語」の3か国語である。 (理由含) 〇初期設定費用と導入年度から3年分のシステム使用料 県費 が交付金の対象。 市債 その他 2,018 一般財源 4.036 補正額 (単位:千円) 科 目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 委託料 0 2.112 2.112 予算額 補正増減 0 1,924 1.924 使用料及び賃借料 内容 R6現計 4, 036 0 4.036 4.036 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) デジタル田園都市国家構想交付金 2,018 ふるさと応援基金繰入金 2,018 備 考

事業 コミュニティ助成事業(地域防災組織育成助成事業) 新規 事業名 区分 所管課 危機管理課 (総務部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 一般財団法人自治総合センターの宝くじの社会貢献広 報事業であるコミュニティ助成事業(地域防災組織育成 款 8 消防費 事業)を活用し、健全な地域の発展や自主防災組織活動 の充実を図る。 項 1 消防費 事業の目的 目 3 災害対策費 事業 2 地域防災強化事業費 根拠条例等 宇陀市コミュニティ助成事業費助成金交付要綱 総合計画 基本計画 2-4-1 自然災害や感染症に強い安心して住み続けられるまちづくりを推進します 宝くじの収入を財源として一般財団法人自治総合セン 財源の内訳(単位:千円) ターがコミュニティ活動に助成を行うことにより、地域 社会の健全な発展を図るとともに、宝くじの社会貢献広 報事業を行うもので、申請は市町村・都道府県経由で行 分担金·負担金 われ、補助金は市町村経由でコミュニティ組織(自主防 災組織)に交付される。 使用料·手数料 募集については、市内の自主防災組織結成組織に周知 した。 応募申請5団体に対し、1団体が採択された。 国費 事業概要 口災害時に伴う資機材の購入 1,800千円 (理由含) 県費 市債 その他 1,800 一般財源 1,800 補正額 (単位:千円) 補正額 科目 補正前 補正後 R6補正前 1.800 負担金、補助及び交付金 0 1.800 予算額 補正増減 内容 R6現計 1,800 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) コミュニティ助成金(地域防災組 織育成分) 1, 800 備 考

	継続	事業名		備強化事業 ————————			
所	管課	危	也機管理課	(総務部)	:	宇陀	市一般会計予算
		災害が発生した場合や災害が発生する恐れがある場合					区分名
	に災害活動体制に万全を期し、応急対応を強力かつ迅速 に推進する。また、迅速かつ適切な防災体制を整備する ことにより災害を未然に防止し、住民の生命及び財産の				款	8	消防費
事業	の目的	保護に努		が正し、住民の王明及び対産の	項	1	消防費
					目	3	災害対策費
					事業	4	避難所設備強化事業費
根拠	条例等	宇陀市	5地域防災計画				
総合	自信合	基本計画	2-4-2 防	災意識の向上と防災・消防体制	制の強化	比を	図ります
		ラグイン 料電池自 力供給を	vハイブリッド車 自動車(FCV)の発 を行う装置であり、	配自動車 (EV) の蓄電能力、プ (PHV) の発電・蓄電能力、燃 電能力を活用し電気機器に電 令和元年9月、台風15号によ	財源 分担金・		为訳(単位:千円) _金
		力供給し 〇現在、	た例がある。 日産自動車株式会	はり停電地域においてEVから電 会社と電気自動車を活用した まちづくりに関する連携協定に	使用料・	手数	料
_	農概要	し、災害	書時の電力不足に備	助車の活用に関する覚書を交わ 開えている。加えて、市内で災 等で停電が発生した場合に、電	国	費 ——	
(埋	由含)	気自動車		が電力供給にご協力いただける	県	費 ——	
		ロパワー	-ムーバー 680千	円×4台×1.1=2,992千円	市	债	
					その	他	2, 992
					一般	財源	Į.
			科目補	(単位∶千円) 正前 <mark>補正額</mark> 補正後	補正	額	2, 992
	E増減	需用費 役務費 委託料		3, 028 0 3, 028 128 0 128 194 0 194	R6補 予算		3, 350
	内容 正前、	備品購.	入 <u>費</u> 合 計	0 2,992 2,992 3,350 2,992 6,342	R6現 予算		6, 342
	正後)						では 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一般では、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、 「一をは、
備	考						
T/III	75						

事業 新規	事業名 消防車両購入事業			
所管課	危機管理課 (総務部)	5	宇陀	市一般会計予算
	宇陀市民の生命、身体、財産を守るという消防団の責	区分	No.	区分名
	任を果たすため消防車両の更新を行い、消防団活動の充 実強化を図る。	款	8	消防費
事業の目的		項	1	消防費
		目	5	消防施設費
		事業	1	本庁消防施設費
根拠条例等				
総合計画	基本計画 2-4-2 防災意識の向上と防災・消防体	制の強化	上を	図ります
	配備からの経過年数が長い消防車両を更新することで、災害時における機動力の確保、故障や不具合等の不安解消など、消防力の充実強化を図る。	財源	。 の	<mark>为訳(単位:千円)</mark>
	安解用など、相関力の元美強化を図る。 宇陀市消防団組織再編計画に基づき、小型動力ポンプ 付積載車1台を更新する。	分担金·	負担:	金
		使用料・	手数	<mark>料</mark>
事業概要		国	費	
(理由含)		県	費	1, 384
		市化	責	11, 800
		その	他	
		一般則	財源	69
	(単位:千円)	補正	額	13, 253
補正増減	科目補正前補正額補正後役務費02020備品購入費013, 20013, 200	R6補了 予算		
内容	公課費 0 33 33 合計 0 13, 253 13, 253	R6現 予算		13, 253
(補正前、 補正後)				の状況(単位:千円)
				E援事業補助金 1,384 減災事業債 11,800
備考				
備 考			_	

事業 防火水槽整備事業 事業名 新規 区分 所管課 危機管理課 (総務部) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 地震災害発生時に必要不可欠な耐震性を有した防火水 槽の整備拡充を図り、災害に強いまちづくりを推進す 8 消防費 款 る。 項 1 消防費 事業の目的 目 5 消防施設費 事業 1 本庁消防施設費 根拠条例等 総合計画 基本計画 2-4-2 防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります 災害に強いまちづくりを推進するため、耐震性防火水 財源の内訳(単位:千円) 槽(40㎡型)を菟田野宇賀志地内(旧宇賀志消防会館横 市有地)に新設し、敷地内の一部を整備する。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 20.500 その他 一般財源 **▲** 500 20,000 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 科 目 R6補正前 工事請負費 0 20,000 20.000 予算額 補正増減 内容 R6現計 20,000 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 緊急防災・減災事業債 20, 500 備 考

事業 小中学校特別教室空調設置事業 事業名 新規 区分 所管課 教育総務課 (教育委員会事務局) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 市内小中学校の普通教室においては、令和2年度に空 調設備の設置完了済みだが、特別教室は未設置の教室が 9 教育費 款 残っている。近年の気温上昇によって熱中症の可能性が 高くなっており、児童生徒の学習環境の改善を行うため 空調の設置を行う。 項 事業の目的 目 事業 根拠条例等 総合計画 基本計画 4-2-2 児童生徒の教育環境を整えます 菟田野小学校保健室等の空調改修工事並びに、市内4 財源の内訳(単位:千円) 中学校の美術室等特別教室への空調機器設置のための設 計業務及び設置工事を行う。 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 4, 763 事業概要 (理由含) 県費 市債 29,000 その他 一般財源 1, 182 34, 945 補正額 (単位:千円) 科 目 補正額 補正後 補正前 R6補正前 委託料 5, 445 5, 445 予算額 補正増減 工事請負費 (小学校) 0 9,500 9,500 内容 工事請負費(中学校) 20,000 0 20,000 R6現計 34, 945 34, 945 予算額 合 計 0 34, 945 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 4, 763 学校施設環境改善交付金 29,000 合併特例債 備 考

	, ,,,,,,	•							
事業 対規	事業名	給食費等	手支援 3	金交付	事業				
所管課		教育総務課	(教育	委員会事	務局)		:	宇陀	市一般会計予算
	給食	の無償化事業に	半う小中学	生の保護	養の負担(の均	区分	No.	区分名
	衡を図 び中等	給食の無償化事業に伴う小中学生の保護者の負担の均衡を図るため、小中学校又は、特別支援学校の小学部及び中学部に通学する児童生徒の保護者に対し、給食費等						9	教育費
事業の目的	又按3	金を支給する。 -					項	1	教育総務費
							目	2	事務局費
							事業	1	本庁事務局費
根拠条例等									
総合計画	基本計		児童生徒の	の教育環	境を整え	ます			
	支援金	金支給期間 R6.9.	1からR7.3	3. 31			財源	。 「の「	内訳(単位:千円)
		区分		対象者	支援額	\exists			
		給食欠食者 月額4,600円【小芎	学校 】	4名	128,800	円	分担金·	負担	<mark>&</mark>
	市立	牛乳のみ欠食者 月額1,230円【小芎	单校】	23名	198,030	円	使用料・	手数	<mark>料</mark>
事業概要	学校	給食欠食者 月額5,100円【中草	月額5,100円【中学校】		321,300	円	国	費	
(理由含)		牛乳のみ欠食者 月額1,244円【中学	卢校】	7名	60,956	6円	県	費	
	特別 支援	給食費等 月額4,600円【小芎	全部】	2名	64,400	円	市債		
	学校	給食費等 月額5,100円【中学	空部】	8名	285,600	円	その)他	1, 060
		合 計		53名	1,059,086	6円			·
							一般	財源	14
					(単位∶千	-円)	補正	額	1, 074
		科 目	補正前	補正客			R6補	正前	ī
補正増減	役務費		0		14 CO 1 (14	予算		
内容	貝担金	<u>負担金、補助及び交付金</u>				060 074	R6現	計	1, 074
(補正前、		н ні	<u> </u>	1,0	1, \		予算	額	1,074
補正後)									の状況(単位:千円)
							ふるさ	と応	援基金繰入金 1,060
備考									

事業 就学援助事業 (小学校) 事業名 継続 区分 所管課 教育総務課 (教育委員会事務局) 宇陀市一般会計予算 区分 №. 区分名 経済的な理由によって就学困難と認められる児童の保 護者に必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な 9 教育費 款 実施に資することを目的とする。 項 2 小学校費 事業の目的 目 2 教育振興費 事業 1 本庁小学校教育振興費 根拠条例等 宇陀市就学援助に関する要綱 総合計画 基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます 学校給食費の無償化より、給食費の援助分が不要とな 財源の内訳(単位:千円) るため。 分担金·負担金 使用料·手数料 **469** 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 **▲** 3, 129 **▲** 3.598 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 科目 内 容 R6補正前 2, 174 1, 292 特別支援教育就学奨励費 ▲ 882 9.676 予算額 7, 427 🛕 2, 688 4, 739 扶助費 準要保護児童就学援助費 補正増減 **▲** 28 被災児童就学援助費 75 47 内容 R6現計 6,078 6, 078 合 計 9, 676 🔺 3, 598 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 特別支援教育就学奨励費補助金 被災児童生徒就学等支援事業補助 ▲28 備 考

事業 継続	事業名 就学援助事業(中学校)		
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)	宇陀	它市一般会計予算
	経済的な理由によって就学困難と認められる生徒の保	区分 №	. 区分名
	護者に必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な 実施に資することを目的とする。	款 9	教育費
事業の目的		項 3	中学校費
		目 2	教育振興費
		事業 1	本庁中学校教育振興費
根拠条例等	宇陀市就学援助に関する要綱		
総合計画	基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」	を育てま	<u></u>
	学校給食費の無償化により、給食費の援助分が不要と なるため。	財源の	内訳(単位:千円)
		分担金·負担	1
		使用料·手数	料
事業概要		国費	▲ 288
(理由含)		県費	
		市債	
		その他	
		一般財源	▲ 2,218
	(単位∶千円) 	補正額	▲ 2, 506
補正増減	特別支援教育就学奨励費 1,867 ▲ 513 1,354 扶助費 準要保護生徒就学援助費 8,107 ▲ 1,962 6,145	R6補正前 予算額	
内容	被災生徒就学援助費 148 ▲ 31 117 合計 合計 10,122 ▲ 2,506 7,616	R6現計 予算額	
(補正前、 補正後)			原の状況(単位:千円)
			教育就学奨励費補助金 ▲257
		被災児童生 金	主徒就学等支援事業補助 ▲31
備考			

事業 新規	事業名 大和富士ホール空調設備更新	工事
所管課	生涯学習課(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算
	市民のコミュニティの拠点である大和富士ホールの空	区分 No. 区分名
	調設備の更新を行い、市民の教育文化の向上と生涯教育 の増進を図る。	款 9 教育費
事業の目的		項 5 社会教育費
		目 1 社会教育総務費
		事業 64 大和富士ホール費
根拠条例等	宇陀市生涯学習施設条例	
総合計画	基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実を図ります	
	平成9年(1997年)に竣工した本施設は27年が経ち耐 用年数を超えている空調設備に不具合が生じているた め、これを更新する。	財源の内訳(単位:千円)
		分担金·負担金
	【大和富士ホール空調機更新工事】 (単位:千円)	使用料·手数料
事業概要	科 目 金額 1.406	国費
(理由含)	委託料 以前来初宴記行 1,400 工事監理業務委託料 1,562 工事請負費 体育施設整備工事 15,620 合計 18,588	県費
	□ □ □ □ 10, 300	市債 18,000
		その他
		一般財源 588
	(単位∶千円) 科 目 補正前 補正額 補正後	補正額 18,588
補正増減	委託料 0 2,968 2,968 工事請負費 0 15,620 15,620	R6補正前 予算額
内容(補正前、	合計 0 18,588 18,588	R6現計 予算額 18,588
補正後)		特定財源の状況(単位:千円) 合併特例債 18,000
		口所付例俱 10,000
備考		

事業 重要伝統的建造物群保存地区保存事業 継続 事業名 区分 所管課 文化財課 (教育委員会事務局) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 宇陀市松山重伝建地区の歴史的町並みの特性を回復、 維持するため、重伝建審議会にてその方策を検討し、伝 款 9 教育費 建地区内の重要な構成要素である伝統的建造物(伝建 物)の「修理」、及びそれ以外の建造物(非伝建物)の 「修景」に対して補助金を交付し、修理と修景を共に推 項 5 社会教育費 事業の目的 進することにより、町並みの価値を維持し、高めること を目的とする。 目 4 文化財保護費 まちなみ保存整備事業 21 事業 根拠条例等 文化財保護法、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区保存条例、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区補助金交付要綱 総合計画 基本計画 3-1-1 歴史・文化資源の整備や保護・活用を推進します これまで重伝建地区の防災計画一部改定のため、耐震 財源の内訳(単位:千円) 対策の補強方法の調査を行った。 令和6~7年度で、産官学連携による地域課題解決とし て取り組み、実際の建物で試行し検証を行う。その結果 分担金·負担金 を基に耐震に対する支援内容を検討し、支援制度を確立 する。 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 625 県費 市債 その他 625 一般財源 1.250 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 榧蜂 69 0 69 32.425 予算額 補正増減 99 0 99 旅費 内容 需用費 461 250 711 R6現計 33, 675 18 0 18 役務費 予算額 1,000 (補正前、 600 1,600 委託料 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 使用料及び手数料 28 0 28 負担金、補助及び交付金 31.150 0 31, 150 重要伝統的建造物群保存地区保存 33, 675 32, 425 事業費補助金 合 計 1, 250 625 備 考

事業 温水プール高圧受電設備改修事業 事業名 新規 区分 所管課 生涯学習課 (教育委員会事務局) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 室内温水プールの利用者が安心安全に利用できるよう 不良箇所の高圧受電設備の改修を行う。 9 教育費 款 項 6 保健体育費 事業の目的 目 2 体育施設費 事業 63 温水プール費 根拠条例等 宇陀市社会体育施設条例 総合計画 基本計画 4-4-1 スポーツ活動の充実を図ります 平成4年の竣工から30年以上が経過しており、第2 財源の内訳(単位:千円) キュービクル (プール屋上) 内、高圧真空遮断器の絶縁 低下及び受電キュービクル (テニスコート裏) から第2 キュービクルまでの高圧ケーブルの絶縁低下が生じてい 分担金·負担金 る。絶縁低下は地絡故障(高圧の漏電)の要因となる現 象であり、地絡故障が発生すると保護装置が働きプール 使用料·手数料 全体が停電となるためこれを改修する。 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 2,808 一般財源 2.808 補正額 (単位:千円) R6補正前 科目 補正前 補正額 補正後 予算額 2.808 修繕料 補正増減 内容 R6現計 2,808 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 地域づくり推進基金繰入金 2,808 備 考

事業 市立幼稚園小中学校給食費無償化事業(財源更正) 新規 事業名 区分 所管課 学校給食センター (教育委員会事務局) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 子育てしやすいまちづくりを実現するため、子どもた ちの健やかな発育・発達の重要な要素となる「食」を市 款 9 教育費 が全面的に支援し、子育て世帯の経済的負担の軽減を目 的に、市内の幼稚園小中学校の給食費を無償化する。 7 項 学校給食費 事業の目的 目 学校給食費 1 事業 1 学校給食費 根拠条例等 宇陀市学校給食費徴収規則 総合計画 基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます 幼稚園給食負担金、小中学校給食費負担金から、ふる 財源の内訳(単位:千円) さと応援基金への財源更正。 ・免除期間 9月から3月まで(7カ月間) 分担金·負担金 **4**4, 652 給食費減額分+職員等給食負担金増額分(千円) $\triangle 45.923 + 1.271$ 給食費負担金減額分 使用料·手数料 給食費 人数 1学期歳入分-当初予算 (1ケ月) (R6. 4. 1) 当初予算 国費 幼稚園 3.500 円 74 人 ▲1.052.800円 1.809.000円 事業概要 小学校 4,000 円 983 人 ▲27,568,000円 43, 296, 000円 (理由含) ▲17, 302, 000円 26,825,000円 中学校 4,450 円 535 人 県費 合 1.592 人 ▲45.922.800円 71.930.000円 職員等給食負担金増額分 市債 給食費 2・3学期 給食費 人数 (現行) (9月から) (R6. 4. 1) 給食費差額分 幼稚園 3,500 円 4,000 円 21 人 73,500 円 その他 44,652 4,000 円 4,600 円 152 人 638, 400 円 小学校 4,450 円 5, 100 円 中学校 93 人 423, 150 円 4,450 円 30 人 給食センター 5, 100 円 136,500 円 一般財源 296 人 1, 271, 550 円 補正額 R6補正前 予算額 補正増減 内容 R6現計 予算額 (補正前、 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 幼稚園給食負担金 **▲**1, 053 小学校給食負担金 **▲**27, 568 **▲**17, 302 中学校給食負担金 職員等給食負担金 1, 271 ふるさと応援基金繰入金 44,652 備 考

事業 新学校給食センター建設事業 継続 事業名 区分 所管課 学校給食センター (教育委員会事務局) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 本市の将来を担っていく重要な存在である子どもたち が、健やかに成長できるために安全で安心な学校給食を 款 9 教育費 提供する為、老朽化している学校給食センターの建替え を行う。 7 項 学校給食費 事業の目的 目 1 学校給食費 事業 1 学校給食費 根拠条例等 宇陀市立学校給食センター条例、学校給食法 総合計画 4-2-2 児童生徒の教育環境を整えます 基本計画 令和4年12月議会において契約議決された本工事の請 財源の内訳(単位:千円) 負者から工事請負契約に定めるインフレスライド条項に 基づく請負金額の変更に関する請求があったため。 分担金·負担金 • 契約金額 当初 1,944,778,000円 使用料·手数料 第1回変更後 1,970,529,220円 R5増加額 35, 204, 400円 第2回変更後 2,005,733,620円 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 34, 300 その他 905 一般財源 35, 205 補正額 (単位:千円) 補正後 科目 補正前 補正額 R6補正前 需用費 88 88 1. 296. 603 役務費 500 0 500 予算額 補正増減 委託料 工事請負費 11, 763 11, 763 内容 R6現計 1, 264, 252 35, 205 1, 299, 457 1, 331, 808 20,000 予算額 20,000 備品購入費 (補正前、 296, 603 35, 205 1 331, 808 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 合併特例債 34, 300 備 考

事業区分継続	事業名 公共土木施設災害復旧事業	
所管課	建設課(建設部)	宇陀市一般会計予算
	公共土木施設の災害からの復旧を図り、もって公共の	区分 No. 区分名
	福祉を確保する。	款 10 災害復旧費
事業の目的		項 2 公共土木施設災害復旧費
		1 公共土木施設災害復旧費
		事業 1 本庁公共土木施設災害復旧費
根拠条例等	公共土木施設災害復旧事業負担法	
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境を整備・	維持します
	(令和5年6月1日~3日豪雨災害)	財源の内訳(単位:千円)
	宇陀市榛原山路地内 市道母里3号線	分担金·負担金
	(単位∶千円) 内 容 数 量 金 額	使用料·手数料
	公共土木施設災害復旧工事 1箇所 50,000	国費
事業概要(理由含)		県費
		市債 50,000
		その他
		一般財源
	(単位:千円) 科 目 補正前 <mark>補正額</mark> 補正後	補正額 50,000
補正増減	需用費 1,157 0 1,157 役務費 116 0 116	R6補正前 予算額 147, 540
内容	委託料9,79009,790使用料及び賃借料1,44801,448工事請負費135,00050,000185,000	R6現計 予算額 197, 540
(補正前、 補正後)	公課費 29 0 29 合計 147, 540 50, 000 197, 540	特定財源の状況(単位:千円)
1111 44 155/		緊急自然災害防止対策事業債 50,000
備 考		

令和 6 年度 宇陀市 住宅新築資金等貸付事業特別会計 補正予算 [第 1 号] 事業別シート

事業 住宅新築資金等貸付事業(前年度繰上充用) 新規 事業名 区分 所管課 人権推進課 (市民環境部) <mark>宇陀市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算</mark> 区分 No. 区分名 歴史的社会的理由により生活環境等の安定向上が阻害 されている地域の環境改善を図るため、旧町村条例に基 款 前年度繰上充用金 づき貸付を行っていた「住宅新築資金」、「宅地取得資 金」、「住宅改修資金」について、貸付を行った資金を 公正で適正かつ効率的に回収する。 項 1 前年度繰上充用金 事業の目的 目 1 前年度繰上充用金 事業 1 前年度繰上充用金 根拠条例等 奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合規約第3条 総合計画 基本計画 4-1-1 一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりを推進します 住宅新築資金等貸付事業特別会計は、奈良県住宅新築 財源の内訳(単位:千円) 資金等貸付金回収管理組合からの返戻金をもって、地方 債の元利償還金を返済する会計処理を行っており、令和 5年度において、233,390,974円の歳入不足が生じたの 分担金·負担金 で、当該金額の繰上充用(地方自治法施行令第166条2) を行う。 使用料·手数料 なお、住宅新築資金等に係る貸付金の回収業務は、平 成17年1月から、本市を含め16市町村で奈良県住宅新築 資金等貸付金回収管理組合を構成して、その回収に努め 国費 ている。 事業概要 (理由含) 令和5年度 県費 歳入 (単位:円) 返戻金 償還推進費補助金 一般会計繰入金 合計 市債 9, 287, 540 4, 323, 000 7, 297, 096 20, 907, 636 歳出 (単位:円) その他 233, 391 負担金 公債費 前年度繰上充用額 合計 1, 408, 471 247, 039, 139 5, 851, 000 254, 298, 610 一般財源 歳入 - 歳出 = ▲ 233,390,974 補正額 233, 391 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R6補正前 回収管理組合返戻金 748 234, 139 予算額 748 233, 391 234, 139 合 計 補正増減 内容 R6現計 歳出 (単位:千円) 233, 391 予算額 科目 補正前 補正額 補正後 (補正前、 前年度繰上充用金 233, 391 233, 391 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 0 233, 391 233, 391 回収管理組合返戻金 233, 391 備 考

令和 6 年度 宇陀市

保養センター事業特別会計

補正予算 [第 1 号] 事業別シート

事業 保養センター事業(資本的収入及び支出) 継続 事業名 区分 所管課 観光課 (農林商工部) 宇陀市保養センター事業特別会計予算 区分名 区分 No. 宇陀市地域周辺の観光資源や良質の温泉を活用し、滞 在型観光の拠点施設としてPRすることで、市外の観光客 款 を誘客するとともに、高齢者の福祉施設、また地域雇用 の場、地元業者との連携による地域経済の拠点とする。 管理運営については、指定管理者制度を導入し、指定 項 事業の目的 管理者による効率的、効果的な運営を行う。 目 事業 根拠条例等 宇陀市保養センター美榛苑管理条例 総合計画 基本計画 3-5-1 魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します 本館・別館に係る天井内配管破損に伴う漏水、浸水処理 財源の内訳(単位:千円) 対策及び本館緊急修繕 分担金·負担金 美榛苑整備費 7,000千円 本館緊急修繕 5,263千円 本館・別館屋上機械スペース防水処理 1.737千円 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 7,000 一般財源 7.000 補正額 (単位:千円) 補正額 補正後 補正前 目 R6補正前 建設改良費 7,000 10, 156 17, 156 10.156 予算額 補正増減 内容 R6現計 17, 156 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) -般会計出資金 7, 000 備 考

事業 病院内食堂‧職員食堂運営事業 継続 事業名 区分 所管課 経営企画課 (宇陀市立病院) 宇陀市病院事業特別会計予算 区分 №. 区分名 新型コロナウイルス感染症の防止対策で休止している 病院内一般向け食堂を再開することにより、病院利用者 款 1 病院事業費用 の休息スペースを創る。 また、人材活用により質の高い食事を提供し、病院利 用者の満足度を向上させるとともに、病院職員の福利厚 項 事業の目的 生の充実を図る。 目 事業 根拠条例等 総合計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります 基本計画 1. 病院内食堂 財源の内訳(単位:千円) 稼動予定日(休止→再開)令和6年9月1日 2. 職員食堂 分担金·負担金 稼動予定日(委託→直営)令和6年9月1日 3. 共通 調理師人件費(7名分) 27,428千円 使用料·手数料 9.858 (令和6年8月1日~令和7年3月31日:8ヶ月分) 6.643千円 経費・材料費 (令和6年9月1日~令和7年3月31日:7ヶ月分) 国費 事業概要 令和6年9月からの宇陀市学校給食センターの給食委託 (理由含) の決定を受け、同センターに所属する調理師免許を持つ 県費 市職員を市立病院食堂に配置することで人材の有効活用 を図る。また、食事の質の向上により、患者等病院利用 者の利便性や満足度の向上と病院職員の福利厚生の充実 市債 による就業定着の促進を図る。 その他 27, 428 **▲** 3, 215 一般財源 補正額 34, 071 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 14, 762 14. 762 給料 R6補正前 手当 法定福利費 1.020 5, 337 0 5, 337 予算額 補正増減 7.329 7. 329 0 1,000 内容 消耗備品費 0 1,000 R6現計 35.091 0 消耗品費 600 600 予算額 印刷製本費 200 0 200 (補正前、 賃借料 350 350 0 補正後) 特定財源の状況(単位:千円) 委託料 1,020 **▲** 595 425 9, 858 患者外給食収益 患者外給食材料費 5, 088 5.088 0 27, 428 -般会計補助金 1.020 34, 071 35, 091 合 計 備 考